

2013年産中国洋梨市況



連続の雨の影響により、昨年より約30%減産

中国産洋梨缶詰の主産地は山東省で、加工用の品種はパートレット種になります。

山東省では、4月の雪害に見舞われ受粉が順調に行なわれなかった状況、および7月の約20日間にわたる連続の雨の影響により、昨年より約30%減産とされています。

また、果肉生育時期の7月の雨により生育が順調に行なわれず、果肉が小粒傾向の様相です。例年生食用向けの果実の直径は75mm以上ですが、今期は70mm以上の果実は極めて少ない状況です。

更に、生食用向けの出荷は引続き好調であり、加工用の原料価格は高騰しています。

加工は、9月下旬から始まり、12月中旬までの生産予定となっています。



現地の洋ナシの様子

